

第17回 森のようちえん全国交流フォーラムat富士山



静岡県&山梨県
共同開催!

2022年
10月29(土)30(日)31(月)
会場 富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ

富士山からヤッホー!

大きな
空の下で
語り合う
3日間

子ども 自然 豊かな未来へ

55の分科会

マルシェ

キッズキャンプ

森のようちえん体験

よろず相談

団体紹介ブース

交流会

基調講演



コロナ時代を 生き抜くチカラ

～みなさんと一緒に考える～

教育評論家・法政大学名誉教授

尾木 直樹(尾木ママ)氏

10月29日(土) 14:00～

☆後日配信あり

特別講演



感じることから、 得られるもの(こと)

非営利団体コードモノミカタ代表理事・
元東京家政大学非常勤講師

井桁 容子氏

10月30日(日) 13:00～

☆後日配信あり

主催: 森のようちえん富士山フォーラム実行委員会 共催: NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟

特別協賛: セブン-イレブン記念財団 

協賛: コールマン 、株式会社モンベル 、伊豆高原学園PFI株式会社、株式会社篠原印刷所、株式会社ナンガ、
特定非営利活動法人日本の森バイオマスネットワーク、生活協同組合パルシステム静岡、株式会社野外計画

後援: 山梨県、静岡県、富士宮市教育委員会、静岡県グリーンバンク、山梨県緑化推進機構

●この事業は「緑と水の森林ファンド」の助成を受けています。

自然を生かした教育・保育・子育てを通じて「子どもも大人もみんなが幸せな未来」について考え、学び合う、森のようちえん全国交流フォーラム。教育保育関係者だけでなく、子育て中の方、行政や企業の方など、全国からどなたでも参加OKです。大きな空の下で富士山に抱かれながら、豊かな未来についてじっくり語り合ひましょう。

日本のどまんなかで

子どもと自然

私とあなたの未来を

語り合う3日間



きくらげ
あつたよ!

てんとうむし
かくれんぼ
してるね



たっかいねー!!



おっきな氷

年少から小学2年対象

森のようちえん体験

富士山YMCAの森の中などで、学生保育スタッフと過ごす森のようちえん体験時間。

- 実施日時：①29日(土) 13:20~15:20
②30日(日) 8:50~11:10
③30日(日) 12:50~17:10
④31日(月) 8:50~12:30

- 場所：富士山YMCA屋外フィールドと研修棟
- 費用：各コマそれぞれ1回2,000円
- 協力：常葉大学短期大学部

*別途お子さんの参加費が必要となります。
*保護者及びお子様本人のフォーラム参加申込後、このプログラムに申し込みできます。
*④のみ小学3年以上6年まで可

大人の語らいの間、
子ども達は**ワクワク**する体験を...

小学生対象

富士山フォレストキッズ

富士山猟師キャンプ

日本一高い山富士山。その富士山の麓には多くの野生動物が暮らしている。そんな富士山の麓で猟師のスタッフと過ごす1泊2日。

- 期間：10月29日(土) 12:00~30日(日) 17:10
- 場所：朝霧野外活動センターとその周辺(集合解散は富士山YMCA)
- 費用：16,000円(3食つき)
- 対象：フォーラム参加者の子で、テントで宿泊ができる小学生30人
- 協力：ホールアース自然学校

*詳細はフォーラムHPIにて。31日も滞在されるお子さんもフォーラムへの申し込みが別途必要となります。

1歳から3歳の幼児対象

預かり保育

フォーラム参加の親御さんをサポートする託児保育スタッフと楽しく遊ぼう!

- 実施日時：①29日(土) 13:20~15:20
②30日(日) 8:50~11:10
③30日(日) 12:50~17:10
④31日(月) 8:50~12:30

- 場所：富士山YMCA研修棟内および、屋外スペース
- 費用：各コマそれぞれ1回3,000円
- 協力：NPO法人母力向上委員会・常葉大学短期大学部

*別途お子さんの参加費が必要となります。
*保護者及びお子様本人のフォーラム参加申込後、このプログラムに申し込みできます。



タイムスケジュール

10/29

11:00	受付
12:00	開会式
13:00	基調講演 尾木直樹氏
14:00	フリータイム
15:00	地域交流 ミーティング
16:00	交流会・夕食
17:00	自由交流
18:00	
19:00	
20:00	
21:00	

10/30

7:00	朝食
8:00	分科会A
9:00	昼食
10:00	特別講演 井桁容子氏
11:00	分科会B
12:00	フリータイム
13:00	夕食
14:00	
15:00	
16:00	
17:00	
18:00	
19:00	
20:00	
20:30	自由交流

10/31

7:00	朝食
8:00	分科会C
9:00	全体会
10:00	閉会式
11:00	昼食・解散・撤収
12:00	
13:00	
14:00	
15:00	

分科会

参加申し込み後、A,B,Cそれぞれご希望の分科会をチョイス！（各分科会定員20名程度/先着順）各分科会の詳しい内容はフォーラムHPをチェック！

- WS ワークショップ
- 座 座談会
- 講 講義

<p>A1 WS 手作りランプを楽しもう NPO法人森のようちえん 全国ネットワーク連盟監事 中能 孝則 <small>要材料費</small></p>	<p>A2 座 キッチンで算数を学び、菜園で詩を書く学校「エディブル・スクールヤード」と、日本での実践例の紹介 一般社団法人 そっか代表 小野寺 愛</p>	<p>A3 WS ナイフをもって冒険に出よう！ 森のようちえんナイフ実践 森のようちえん あなたとわたし 坂口 暁詩（せいうち）</p>	<p>A4 WS 幼児の体力測定の実践 Fujiこどもの家 バンビーノの森 朝比奈 茂</p>	<p>A5 座 大人の自律的キャリア形成と地方経済のつながり 株式会社 未来人材キャリア開発 井上 敬仁</p>	<p>A6 座 森で暮らす森のようちえん的森林活用 森のこども園 てくてく 小菅 江美</p>	<p>A7 WS 畑を彩る作品展 保育と農の結びつき 認定こども園 大野山保育園 小林 あゆみ</p>
<p>A8 講 森のようちえんで育った子は子どもの村で今 保育と学校教育の連続性を守る南アルプス子どもの村中学校 加藤 博</p>	<p>A9 講 森のようちえん幼稚園の親子自然活動としての取組 認定こども園 聖愛幼稚園 相田 隆</p>	<p>A10 WS 五感で楽しむ!! 自然を活かした森のお散歩のススメ 公益財団法人キープ協会 清泉寮自然学校 佐藤 陽介</p>	<p>A11 座 認可園と自然保育が出会ったら 実践例をシェアしよう 認定NPO法人 しずおか環境教育研究会(石川) 一緒に子育て親育ち!ないのわ(才賀) 石川 友紀・才賀 美奈</p>	<p>A12 座 季節や風土と保育のつながりについての情報交換会 おさんぽ会準備室 清水 冬音</p>	<p>A13 WS ネイティブアメリカンの知恵の結晶、ティーピーを建てながら学ぶ 野外計画 林 壽夫</p>	<p>A14 講 森と川と海と人と 有限会社 木成 佐野 文洋</p>
<p>A15 講 森のようちえんってなあに?① 森のようちえん全国ネットワーク連盟 理事</p>	<p>A16 WS morino de van (森の出番) がやって来た! 住友林業 x morinos プロデュース 何が出てくるかはお楽しみ!? 森を楽しむ出前カーヒューと一緒に遊んじゃおう! 森林文化アカデミー「morinos」</p>	<p>A17 WS コーヒー焙煎から学ぶコミュニケーション NPO法人 国際自然大学 野口 透 <small>要材料費</small></p>	<p>A18 座 森のようちえん実践報告会 森のようちえん全国ネットワーク連盟 保育委員会</p>	<p>A19 座 森のようちえんを選んだのはなぜ? で、どう? 焚き火と三味線を囲んで語らおう! 森のようちえん ハーモニー 村上 美智子</p>	<p>A20 座 インクルーシブな場づくりを考える ホースセラピーの現場をヒントに 一般社団法人 三陸駒舎 泰原 豊</p>	<p>A21 座 森のようちえんは社会の課題を解決できるか? 自然育児 森のわらべ多治見園 浅井智子</p>
<p>B1 座 子どもたちへのまなざし 何気ない日常を共に生きる NPO法人ゆめ・まち・ねっと 渡部 達也・渡部 美樹</p>	<p>B2 座 全国井戸端会議 みはらフレンドようちえん 中村 逸人・杉本 健太郎</p>	<p>B3 講 “自然欠乏症候群”になっていませんか? 朝霧高原診療所・昭和大学医学部客員教授 山本 竜隆</p>	<p>B4 座 幼児期からの環境教育を探る環境観ってなに? 認定NPO法人 森のECHICA 花の森こども園 葭田 (よしだ) あきこ</p>	<p>B5 座 森のようちえんのその先、小学校はどうする? NPO法人 よみたん自然学校 小倉 宏樹</p>	<p>B6 WS 環境倫理 “Leave No Trace” から学ぶ 子どもにも自然にも優しい活動を (公財) 社会教育協会 ひの社会教育センター 井上 恵里</p>	<p>B7 WS Well-being Labo 幸せな保育研究所 Well-being Labo (森のようちえんウィズ・ナチュラ) 中本 千尋</p>
<p>B8 WS グリーンウッドワークで仲間と共に自分と向き合う 一般社団法人 森のようちえん どんごこ園 石川 麻衣子 <small>要材料費</small></p>	<p>B9 座 自主保育から認定こども園へ! 現在までの話と質問にお応えします 特定非営利活動法人 Akitaこどもの森 (地方裁量型認定こども園あきたこどもの森) 小玉 朋子</p>	<p>B10 講 馬との暮らしに “大切なこと” が詰まっている! 認定こども園 ほっか 畑谷 尚子・米田 宏樹</p>	<p>B11 WS 野外活動×防災 野外活動の知識を防災に生かす 進捗mamaモンズ 松本 久美・永田 桃子</p>	<p>B12 座 「子育ては自分育て」お母さんたちの心を出し合う座談会 森のようちえんウィズ・ナチュラ 保護者会サステナme 花岡 清美</p>	<p>B13 WS 森と音と身体感覚 乳幼児と保護者のための野外音楽活動から 常葉大学短期大学部保育科 花岡 清美</p>	<p>B14 座 森林セルフケアde リラックス&語ろう 私の森のようちえん! 自然育児 森のわらべ多治見園 佐々 潤子</p>
<p>B15 講 森のようちえんってなあに?② 森のようちえん全国ネットワーク連盟 理事</p>	<p>B16 WS 木に触れよう、香ろう “木のかけらストラップ作り” 特刊! 日本の森バイオマスネットワーク かんわりネット 上島 裕之</p>	<p>B17 座 トエックの理念から不自由さを解く。さいいている時の自分とは。 元自然スクールトエック研修生 長田 悠子</p>	<p>B18 WS たき火の危険予知ワークショップ 森のようちえん全国ネットワーク連盟 安全委員会</p>	<p>B19 WS morino de van (森の出番) がやって来た! 住友林業 x morinos プロデュース 何が出てくるかはお楽しみ!? 森を楽しむ出前カーヒューと一緒に遊んじゃおう! 森林文化アカデミー「morinos」</p>	<p>B20 座 保育とくらしと民主主義 都留市ネイチャーセンター&県内社福法人園長&所長 佐藤 洋・亀澤 正隆・高根 慎児・深澤 亮</p>	<p>食事 毎回フォーラムでお楽しみの食事! 参加者の食事はレストラン「TOYOSHIMA」監修の「富士山麓ガストロノミー」を提供します。</p>
<p>C1 WS こどもの手仕事 有限会社 ネイチャーセンター 内田 幸一 <small>要材料費</small></p>	<p>C2 座 私の幼児期、自然体験を語ろう だから今の私がある Fujiこどもの家 バンビーノの森 小林 友里</p>	<p>C3 WS 発達に凸凹がある子どもたちの理解 安心安全の場づくり ここから発達研究所 荒木 千尋</p>	<p>C4 WS 野草でつくる自然の薬箱 NPO法人 マザーツリー自然学校 中安 敬子 <small>要材料費</small></p>	<p>C5 座 園でも家庭でもSDGs! みんなでお話ししよう 自然育児 山の子らーら 清水 蛭</p>	<p>よろず相談 森のようちえんの作り方、運営等の悩みや疑問に、全国ネットワーク理事達が答える相談所にお立ち寄りください。</p>	<p>マルシェ 地元出店者によるマルシェでは軽食や温かいドリンク・酒類を販売します。</p>
<p>C6 座 保護者と考える子どもの姿 一般社団法人 森のようちえんはっぴー 沼倉 幸子</p>	<p>C7 座 東北で野外保育を広めるための挑戦 青空保育 たけの子 辺見 妙子</p>	<p>C8 座 学びあい生かそう! 「子どもの権利条約」遊びは主食・声を聴く 子どもの権利条約市民・NGOの会・山梨不登校の子どもを持つ親たちの会(ぶどうの会) 鈴木 はつみ</p>	<p>C9 座 山梨市の里山で立ち上がったオルタナティブスクールの現状と課題 牧丘わくわく学園 日原 瑞枝</p>	<p>C10 座 森の保育の要点、未来志向で考えてみよう くうたら村 小西 貴士</p>	<p>交流会 29日の夜は、各地域ごとの参加者同士がつながる地域交流ミーティングとフォーラム参加者同士が焚き火を囲んでざっくばらんに語り合う交流会を実施します。</p>	<p>団体紹介ブース 全国の森のようちえん活動団体のPRブース。各地域の状況に応じた様々な取り組みをご覧いただけます。</p>
<p>C11 座 「子どもの貧困」における現状と課題 シングルペアレント101(田中) フードバンク山梨(米山) 田中 志保・米山 けい子</p>	<p>C12 WS 森でえんげきあそび 想像の翼を広げてあそぼう! Divadlo501(ティアドロ・ゴーマルイ)、森のようちえん 自然育児こどもの庭 谷口 直子</p>	<p>C13 座 全国で5例目! 奈良フォーラムからその後... 対話でうまれた 奈良っ子はくくみ 自然保育認証制度。 奈良県庁 奈良っ子はくくみ 高見麻依奈 森のようちえんウィズ・ナチュラ 岡本麻友子</p>	<p>C14 WS 馬からのメッセージ 感じる、伝えるコミュニケーション 認定NPO法人 ハーモニックレゾ 大堀 貴士</p>	<p>交流会 29日の夜は、各地域ごとの参加者同士がつながる地域交流ミーティングとフォーラム参加者同士が焚き火を囲んでざっくばらんに語り合う交流会を実施します。</p>	<p>食事 毎回フォーラムでお楽しみの食事! 参加者の食事はレストラン「TOYOSHIMA」監修の「富士山麓ガストロノミー」を提供します。</p>	<p>マルシェ 地元出店者によるマルシェでは軽食や温かいドリンク・酒類を販売します。</p>

お申し込み手順

- 参加種別を決め、申し込み開始日を確認。
下記参加費の表とHPを見て、ご自身の参加種別を決定。参加種別によって申し込み開始日が異なります。
- 申し込み
申し込み開始日以降にHP内のリンク先(peatixページ)からお申し込み。(peatixへの登録が必要です。申し込み締め切り10月20日)
- 分科会選択/子どもプログラム申し込み
参加申し込み後に分科会が選択できます。分科会の詳しい情報はHPで確認できます。各分科会定員20名程度、先着順。子どもプログラムもそれぞれ定員があり、先着順です。早めの参加申し込みをお勧めします。

追加情報、分科会の事前案内、持ち物などは全てHPでご確認ください。 <https://fujisan.hp.peraichi.com>



参加費

参加種別	会員	非会員	子ども (4才~小学生まで)
3日間 テント泊 (食事6食交流会費込み)	32,700円	36,700円	13,200円
3日間 会場宿泊なし (食事4食交流会費込み)	29,500円	33,500円	9,000円
2日間10/29-30 テント泊 (食事3食交流会費込み)	27,100円	31,100円	9,600円
2日間10/30-31 テント泊 (食事4食込み)	25,100円	28,100円	7,600円
10/29のみ (夕食交流会費込み)	12,500円	14,500円	5,000円
10/30のみ (昼食込み)	14,000円	16,000円	3,000円
10/31のみ (昼食込み)	8,000円	10,000円	2,500円
【静岡・山梨県民限定】10/30半日(食事なし)*	4,500円		

*10/30 静岡山梨県限定半日参加とは「分科会Aと特別講演のみ」もしくは「分科会Bと特別講演のみ」のいずれかの参加となります。

後日オンライン配信チケット

尾木直樹氏 基調講演	2,000円
井桁容子氏 特別講演	2,000円

*配信は公開日から1ヶ月間。配信終了日の1週間前まで販売予定

森のようちえん全国ネットワーク連盟会員募集中!

NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟では、団体会員、個人会員を随時募集しています。事前の会員登録により、本フォーラムや当連盟主催の講座等に会員登録でご参加いただけ、森のようちえんの各種情報も会員メールでお知らせいたします。ぜひこの機会に入会をご検討ください。

団体会員	入会金1,000円	年会費5,000円
個人会員	入会金1,000円	年会費3,000円

●会員登録は以下HPにて受付中です

森のようちえん 入会案内 <https://morinoyouchien.org/admission>



第17回森のようちえん全国交流フォーラムは完全屋外型で行う初めてのフォーラムです。参加者の皆様にはご不便をおかけすることも多々あると思いますが、不便さ不完全さこそ、森のようちえんの醍醐味であり、自ら考え行動を促すことにつながると考えています。このフォーラムは参加者・運営者が一丸となってみんなで作り上げるフォーラムです。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

第17回 森のようちえん全国交流フォーラムat富士山

お申し込み手順

- 参加種別を決め、申し込み開始日を確認。**
下記参加費の表とHPを見て、ご自身の参加種別を決定。参加種別によって申し込み開始日が異なります。
- 申し込み**
申し込み開始日以降にHP内のリンク先（Peatixページ）からお申し込み。（Peatixへの登録が必要です。申し込み締め切り10月20日）
- 分科会選択/子どもプログラム申し込み**
参加申し込み後に分科会が選択できます。分科会の詳しい情報はHPで確認できます。各分科会定員20名程度、先着順。子どもプログラムもそれぞれ定員があり、先着順です。早めの参加申し込みをお勧めします。

追加情報、分科会の事前案内、持ち物などは全てHPでご確認ください。 <https://fujisan.hp.peraichi.com>

HP▶



参加費

参加種別	会員	非会員	子ども (4才~小学生まで)
3日間 テント泊 (食事6食交流会費込み)	32,700円	36,700円	13,200円
3日間 会場宿泊なし (食事4食交流会費込み)	29,500円	33,500円	9,000円
2日間10/29-30 テント泊 (食事3食交流会費込み)	27,100円	31,100円	9,600円
2日間10/30-31 テント泊 (食事4食込み)	25,100円	28,100円	7,600円
10/29のみ (夕食交流会費込み)	12,500円	14,500円	5,000円
10/30のみ (昼食込み)	14,000円	16,000円	3,000円
10/31のみ (昼食込み)	8,000円	10,000円	2,500円
【静岡・山梨県民限定】 10/30半日(食事なし)*	4,500円		

*10/30 静岡山梨限定半日参加とは「分科会Aと特別講演のみ」もしくは「分科会Bと特別講演のみ」のいずれかの参加となります。

後日オンライン配信チケット

尾木直樹氏 基調講演	2,000円
井桁容子氏 特別講演	2,000円

*配信は公開日から1ヶ月間。配信終了日の1週間前まで販売予定

- NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟会員の方は左記の会員価格となります(団体会員は3名までが会員価格で参加可能です)
- 会場の都合上、参加されるご家族全員それぞれのお申し込みが必要となります。お申込のない方は入場できません。
- 参加種別が複数あります。よく確認して お申し込みください。
- 会場駐車場での車中泊はできません。

申し込み開始日

- 1 会員のぐれぜん隊(分科会担当)
8月13日正午から
- 2 会員の3日間参加の方とその子ども(青枠内)
8月20日正午から
- 3 上記以外の方
8月27日正午から

第17回森のようちえん全国交流フォーラムは完全屋外型で行う初めてのフォーラムです。参加者の皆様にはご不便をおかけすることも多々あると思いますが、不便さ不完全さこそ、森のようちえんの醍醐味であり、自ら考え行動を促すことにつながると考えています。このフォーラムは参加者・運営者が一丸となってみんなで作り上げるフォーラムです。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

森のようちえん全国ネットワーク連盟会員募集中!

NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟では、団体会員、個人会員を随時募集しています。事前の会員登録により、本フォーラムや当連盟主催の講座等に会員価格でご参加いただけます。森のようちえんの各種情報も会員メールでお知らせいたします。ぜひこの機会に入会をご検討ください。

団体会員	入会金1,000円	年会費5,000円
個人会員	入会金1,000円	年会費3,000円

- 会員登録は以下HPにて受付中です

森のようちえん 入会案内

<https://morinoyouchien.org/admission>



ツアー案内

東京発着および、新富士駅発着の フォーラム参加者限定ツアー

●Aプラン（東京都/新宿駅西口発着）

2名以上1室利用 富士緑の休暇村アネックス宿泊
10月29日 9:00出発 10月31日16:00頃帰着

●Bプラン（静岡県/新富士駅発着）

1名1室利用 くれたけインプレミアム富士宮駅前宿泊
10月29日 11:00出発 10月31日13:50頃帰着

*両プランとも定員40名。最小催行人数両プランとも30名。

費用

A・Bプランともにお1人様あたり25,000円

*費用に含まれるもの：発着の駅から富士山YMCAおよび宿泊施設までのバス送迎と宿泊2泊（朝食付） *フォーラム参加費（3日間 会場宿泊なし）は別途必要となります。

ツアー申し込み

8月20日（土）正午より

*ツアー詳細、申し込み方法はフォーラムHPをご覧ください。 *必ず事前にフォーラム参加申し込みを行ってください。

旅行・企画実施

富士観光開発株式会社（富士観光トラベル）

山梨県知事登録旅行業2-230号 TEL0555-73-1391
総合旅行業務取扱管理者 注連澤一仁

テント泊について

本フォーラム参加者の現地宿泊はテント泊のみとなります。テント泊を希望されない方は上記ツアーにお申し込みいただくか、ご自身で周辺宿泊施設をご手配いただくようお願いいたします。

テント泊の方は、ご自身でテント、寝袋等を持ち込みいただくようお願いいたします（会場での貸し出しは行っておりません）。

また、フォーラム実施期間は紅葉の行楽シーズンと重なるため、富士山周辺が賑わう時期です。周辺宿泊施設の手配は早めにされることをお勧めいたします。

テント泊の詳細はフォーラムHPにてご確認ください。

持ち物、服装

- 本フォーラムは、完全屋外型で実施いたします。全てのプログラムは野外で実施されるため、参加される方は各自防寒対策、雨天時対応等をお考えください。（フォーラム開催日の平年の気温は最高気温15度・最低気温0度程度です。）
- 各分科会場所にはタープと焚き台を準備しております。設営等は必要に応じて適宜行いますので、皆様のご協力をお願いいたします。各分科会は定員を設けておりますが、参加者の多い分科会では全員がテントの下で受講できないこともありますことをご承知おきください。
- 分科会、講演会の座席はご自身でご用意いただきます。各自折り畳みチェアなどをご持参ください。
- 本フォーラムは資源保護の観点からペーパーレスを目指しています。当日資料などは全てスマホやタブレットなどご自身の端末でご確認いただくこととなりますので、ご承知おきください。



キャンプチェア



スマホ、タブレット等
及びモバイルバッテリー



帽子



防寒着（ダウンジャケットなど）、
マフラー、手袋



運動靴
（トレッキングシューズ）



ヘッドライト



レインウェア、傘



水筒（暖かい飲み物）



アクセス

会場：富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ（静岡県富士宮市原1423）

【車】*会場内駐車場あり

- 東名新富士I.C.→西富士道路→富士宮バイパス→会場（約40分）
- 中央道河口湖I.C.→国道139号線→会場（約50分）
- 中央道甲府南I.C.→精進湖道路→国道139号線→会場（約60分）

【公共交通機関】

- 新幹線新富士駅→富士急行バス（富士山駅行）→「まかいの牧場」下車徒歩15分
- 富士急行線富士山駅→富士急行バス（新富士駅行）→「まかいの牧場」下車徒歩15分
- 身延線富士宮駅→富士急行バス（白糸の滝行・足形行・猪の頭行）→「白糸の滝入口」下車タクシー10分



森のようちえん富士山フォーラム実行委員会

〒401-0310 山梨県南都留郡富士河口湖町勝山3407-1
（Fujiこどもの家バンビーノの森内）
メール fujisanforum@gmail.com

●詳細はこちら

第17回森のようちえん全国交流フォーラムat富士山
<https://fujisan.hp.peraichi.com>



お問い合わせ